

2026 年度 花園大学大学院文学研究科 修士課程

(仏教学専攻・春季募集)

「専門」【出題意図】

本専門試験は、修士課程進学者として必要とされる「仏教学の基礎知識」「仏教史理解」「仏教思想の把握」「論述による構成力・表現力」を総合的に確認することを目的としている。大学院修士課程において仏教学を学ぶための基礎的素養が備わっているかを確認することを主眼とする。

【問題 1】出題意図

修士課程進学者として求められる専門的基礎知識と論述文構成力を確認する設問である。

本設問では、インド仏教・中国禅・日本仏教に関わる複数の主題から一題を選択させることにより、受験者の関心領域および基礎的専門性を踏まえつつ、仏教思想および仏教史に関する理解の程度を測ることを目的とする。

あわせて、当該主題に関する基本的事項を正確に把握しているか、関連する概念・人物・文献を適切に用いながら、論理的に一貫した文章として論述できるかを評価する。特に本設問では、文献に基づく説明や時代的展開の把握が求められており、知識の整理と適切な構成のもとで説明できるかを重視する。

【問題 2】出題意図

仏教学の基礎用語および重要事項に関する理解度を確認することを目的とする設問である。

10 語の中から 3 語を選択させることにより、仏教思想・教理・文献・人物・歴史に関する基本的知識を横断的に把握しているかを測る。修士課程における研究の前提として、各語句について正確な理解を有しているかを確認する。

評価にあたっては、語義の説明にとどまらず、その語句が仏教学においてどのような位置づけを有するかを理解したうえで、要点を整理し、簡潔かつ適切に説明できているかを重視する。